

製品仕様

■全般

使用条件	周囲温度:10℃～35℃ 相対湿度:20%～80%(非結露) 気圧:800 hPa～1060 hPa
保管・輸送条件	周囲温度:-20℃～60℃ 相対湿度:10%～85%(非結露) 気圧:700 hPa～1060 hPa
消費電力	12 W
測定方式	誘電泳動インピーダンス測定(DEPIM)方式
測定範囲	1 × 10 ⁵ cfu/mL～1 × 10 ⁸ cfu/mL
微生物定量値の測定誤差	1 × 10 ⁵ ～1 × 10 ⁶ 未満 ± 10 ^{0.5} cfu/mL 1 × 10 ⁶ ～1 × 10 ⁸ ± 10 ^{0.25} cfu/mL
培養法との相関性	機器と培養法の相関係数(R): 0.85 以上
測定可能導電率	5 μS/cm～400 μS/cm
測定時間	約1分(懸濁時間含む) ※ただし、測定環境条件などにより1分30秒程度かかる場合があります。
最大測定結果データ蓄積数	5000件

■機器本体

本体寸法	幅:144 mm × 高さ:147 mm × 奥行き:189 mm
質量	約 1.3 kg

■ACアダプター／電源コード

定格入力	交流 100 V 50-60 Hz
定格出力	直流 12 V 3 A
寸法	幅:50 mm × 高さ:33 mm × 奥行き:99 mm (コードを除く)
質量	約 0.3 kg (ACアダプター及び電源コード式)
ACアダプター	長さ:1.5 m
電源コード	長さ:1.8 m

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
※本機の結果は診断内容を示すものではありません。
※一般医療機器ではない類似品にご注意下さい。

付属品・測定消耗品

■付属品

定圧検体採取器具 ……1個 電源コード ……1個 ACアダプター ……1個

■別売品

専用測定消耗品 1箱

(センサーチップ100本、ディスプレイカップ100個、滅菌綿棒105本)

品番:N-DP05

一般医療機器 医科用捲綿子 届出番号: 13B1X10381001004



口腔内細菌カウンタ専用

定圧検体採取器具 1個

品番:N-DP02



口腔内細菌カウンタ専用

ACアダプター

品番:N-DP03

ACアダプター1個/電源コード1個



⚠️ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、添付文書および取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。 ●このカタログに記載の商品は医療従事者向け商品です。
(1)本機は医療機器であり、使用者は操作を熟知する必要があります。(2)定期的に機器の点検を行ってください。

保証書に関するお願い ●商品には保証書を添付しております。ご購入の際は、必ず保証書をお受取のうえ、保存してください。尚、店名、ご購入期日の記載のないものは無効となります。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。

詳しくはこちら



Panasonic GREEN IMPACT

省エネ

省エネを徹底的に追求した家電製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO₂排出量削減を目指します。

省資源

新しい資源の使用量を減らし、使用済みの家電製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

化学物質

パナソニック製品は、特定の環境負荷物質[※]の使用を規制するEU RoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。※鉛・カドミウム・水銀・六価クロム・特定臭素系難燃剤・特定フタル酸エステル

■お問い合わせとご用命は…

このカタログの内容についてのお問い合わせは左記のご販売店様にご相談ください。

または、以下のヘルプデスクにお問い合わせください。

口腔内細菌カウンタヘルプデスク
0120-878-857

このカタログの記載内容は
2022年7月1日現在のものです。

NP-JJMB2206

●製品の色は印刷物です。実際の色と若干異なる場合があります。●製品の定格およびデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。
●実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

この印刷物は当社の「紙・印刷物グリーン購入ガイドライン」に適合しています。

Panasonic

微生物定量分析装置 **保険適用**

口腔内細菌カウンタ NP-BCM01-A

口腔細菌定量検査を 短時間で簡単に



短時間



簡単操作



一般医療機器

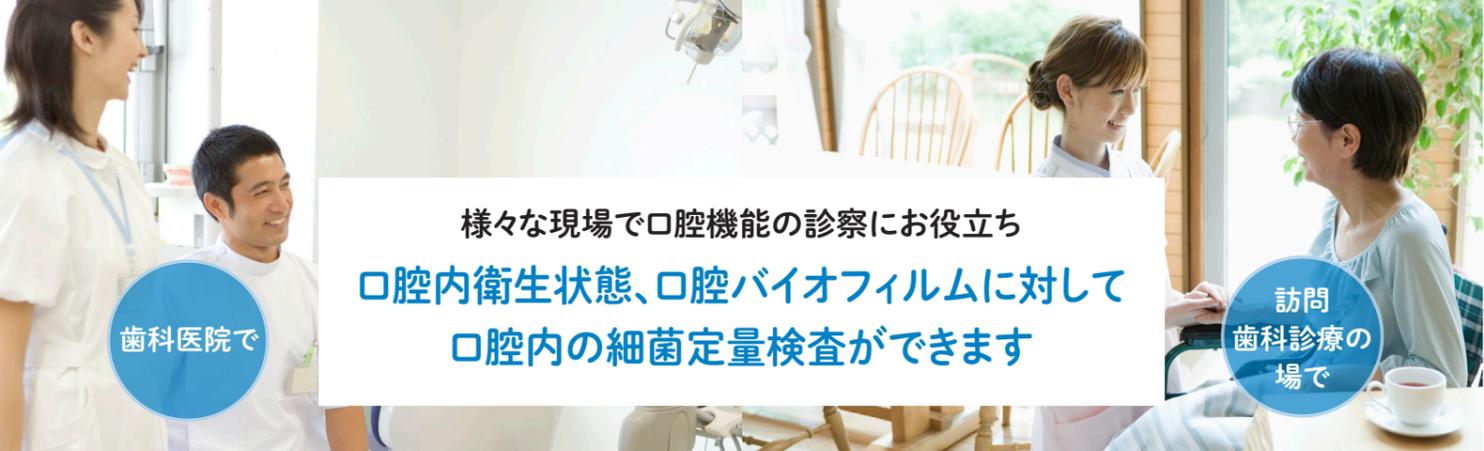
特定保守管理医療機器

医療機器届出番号: 13B1X10381001003

詳しくはHPへ >>

<https://dental-washer.jp.eww.panasonic.com/bacterial-counter.html>





様々な現場で口腔機能の診察にお役立ち
口腔内衛生状態、口腔バイオフィームに対して
口腔内の細菌定量検査ができます

歯科医院で

訪問
 歯科診療の
 場で



口腔内細菌カウンタはDEPIM法を用い
口腔内の総菌数*を約1分で定量的に計測する機器です

口腔内細菌カウンタの使用目的又は効果 | 診療を目的として口腔から採取した試料中の微生物を電気インピーダンスにより定量する半自動の装置です。

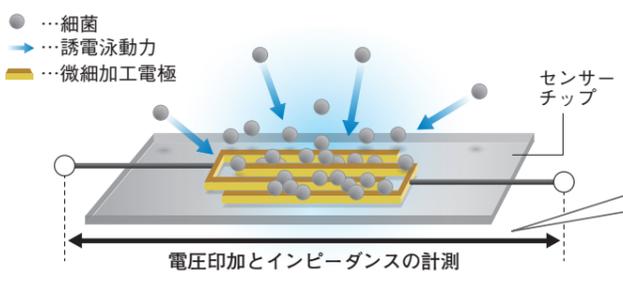
*検体1 mLあたりの細菌濃度 [cfu/mL] に換算して測定 (菌種の同定は行いません)。



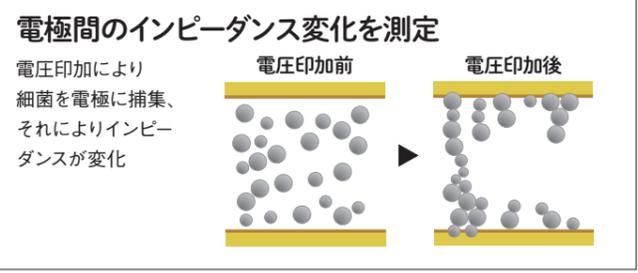
細菌検出技術「DEPIM」により、約1分^{※1}で
培養法と同等^{※2}の細菌数測定結果が得られます。

■ 誘電泳動力で細菌を電極にトラップ

※細胞壁が帯電されていることを利用



※1 測定環境条件により、1分30秒程度かかる場合もあります。
 ※2 測定結果は培養法との相関があり、口腔内細菌カウンタの測定値は培養法の測定値の相対値です。



●イラストはイメージです



特別なノウハウ不要で簡単に検査、
コンパクトサイズで訪問歯科診療の場でも活躍

- 1 センサーチップを機器本体の挿入口に挿入します
- 2 ディスポーザブルカップを機器本体の取付部にセットします
- 3 滅菌綿棒を定圧検体採取器具にセットして口腔内の舌上の検体を採取します
 舌下からの検体取方法
- 4 滅菌綿棒をディスポーザブルカップにセットします
- 5 「カチッ」と音がするまで、ふたを手で閉めます (自動的に測定モードになります)
- 6 測定が終了すると「ピーッ」と音が鳴り、自動でふたが開きます
- 7 (例) 測定が終わるとフェイスマーク表示部および液晶画面に測定結果が表示されます

●測定後、使用済みセンサーチップと滅菌綿棒・ディスポーザブルカップ内の測定溶液は、各自治体や施設の廃棄区分に従って処理してください。 ●イラストはイメージです

DEPIMとは DEPIM(DiElectroPhoretic Impedance Measurement)は誘電泳動で液体中の細菌を電極に捕集させ、インピーダンスの変化を計測して検体1 mL中の細菌濃度 (cfu/mL) に換算し、定量的に細菌数を計測できる測定方法です。

【保険適用について】

- 口腔細菌定量検査1回につき 130点
- 対象患者: 次のいずれかに該当する患者に対して口腔バイオフィーム感染症の診断を目的として実施
 - ・在宅等において療養を行っている患者
 - ・歯科診療特別対応加算のイ、ロ又はニの状態
- 算定要件: 月2回に限り算定
 - 1月以内に口腔細菌定量検査を算定する検査を2回以上行った場合は、第2回目以後の検査については所定点数の100分の50に相当する点数により算定。歯周病検査又は歯周病部分的再評価検査を算定した月は、別に算定できない。

※別途、地方厚生局長等への施設基準届出が必要。(厚生労働省保険局医療課「令和4年度 診療報酬改定の概要」より抜粋)

■ 口腔バイオフィーム感染症とは

- ・歯科疾患、口腔粘膜疾患、誤嚥性肺炎の発症や重症化リスクは、口腔内細菌の量と質によって決定づけることができる。
- ・障害(児)者及び在宅等において療養を行っている患者などにおいては、口腔内の著しい汚染がみられることがある。
- ・口腔内の汚染の原因の一つは、口腔内細菌の著しい増加である。

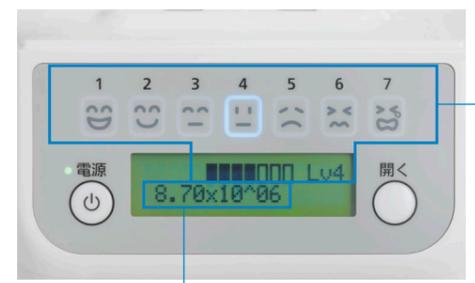
(日本歯科医学会「令和4年度 口腔バイオフィーム感染症に対する口腔細菌定量検査に関する基本的な考え方」より抜粋)

■ 口腔細菌定量検査(口菌検)とは

口腔細菌定量検査とは、舌の表面を擦過し採取されたもの又は舌の下部から採取された唾液を検体として、口腔細菌定量分析装置を用いて細菌数を定量的に測定することをいう。

(厚生労働省保険局医療課「令和4年度 診療報酬改定の概要」より抜粋)

測定結果は7段階フェイスマーク表示と測定数値のダブル表示



■ フェイスマーク表示部とレベル表示

7種類のフェイスマークと数値で測定結果表示



※細菌濃度 [cfu/mL] に換算。その換算値を「個」と表記しています。

■ 液晶画面表示部(測定数値)

8.70 × 10の6乗 (8.70 × 10⁶ cfu/mL)
 = 870 万個

■ 表示例

液晶画面表示部に希釈液 1 mL あたりの細菌数が表示されます。



測定結果が3.16 × 10⁶ cfu/mLのとき「レベル4」が点灯

測定結果が1.00 × 10⁷ cfu/mLのとき「レベル5」が点灯

※測定結果は、検体採取方法または使用条件や測定条件により異なります。

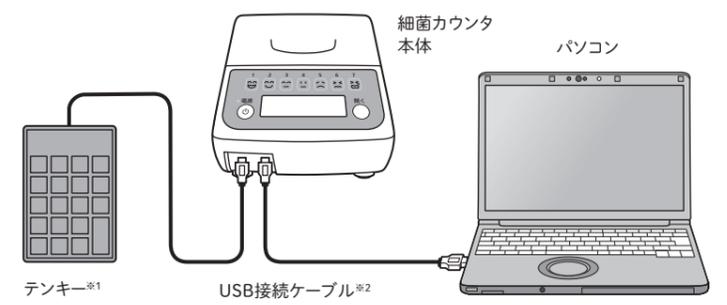
パソコンでデータ管理可能

■ 保存データ

- ・測定結果は5000件までのデータを機器本体に保存します
- データ項目: 日時・細菌数・レベル
- ・推奨のテンキーを接続すると、ID(12桁)・性別・年齢が同時に保存できます
- ・推奨のテンキーについては取扱説明書をご参照下さい

■ 保存データのパソコン取得

- ・細菌カウンタユーティリティソフトをパソコンにインストールし、USB接続ケーブル(市販品)で本体とパソコンを接続すると、本体で保存していたデータをパソコンに取り込むことができます
- ・詳細は口腔内細菌カウンタユーティリティソフト取扱説明書をご参照下さい



※1 テンキー(市販品)USB2.0対応 Aタイプ
 ※2 USB接続ケーブル(市販品)USB2.0対応 Aタイプ: ミニBタイプ-5Pin

ユーティリティソフトのダウンロードはこちら >> <https://dental-washer.jp.eww.panasonic.com/bacterial-counter/download/kiyaku.html>